

皆さまこんにちは。代表の阿部です。

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が解除されてからひと月以上が経ち、街にも以前のような人の動きが出てきたように感じます。今後は第2波を警戒しながらになるかと思いますが、徐々にいつもの日常が戻ることを期待しています。

先月、首からかけるWファン扇風機をご紹介させていただきました。おかげさまで100個以上準備していた在庫が販売開始日の午前中には完売となりました。思った以上の反響に嬉しく思っておりますが、購入することが出来なかったお客様には大変申し訳なく思っております。今後はさらなる工夫をして皆様に喜んでいただけるよう心掛けたいと思います。また、これからさらにワクワクと楽しみにしていただけるような企画を盛り沢山でお伝えしていきたいと思いますので、どうぞご期待ください。昨日の折込チラシでドイツブランドLOQI(ローキー)のおしゃれなエコバック68種類をご紹介いたしました。折込チラシ1枚で様々なデザインを見ていただけるように工夫し、お客様がこれイかも、これはちょっとなあ、なんて会話をして下さることを想像しながら制作してみましたので、是非見ていただくだけでも構いません。楽しんでもらえたらうれしいです。

さて、今月のスタッフ紹介は、家族のためにがんばる若きお父さん。後藤さんのご紹介です。後藤さんは一昨年入社し休むことなく毎日、新聞をお配りしています。家族のために頑張る後藤さんを是非応援してもらえたらと思います。頑張れー！

【阿部新聞店の配達スタッフ紹介・後藤さん編】



| | |
|-------|-------------------|
| 名前 | 後藤 裕太 |
| 年齢 | 30代 |
| 勤務年数 | 2年 |
| 配達エリア | 松が岬・丸の内・堀川・城南の各一部 |
| 配達部数 | 約160部 |

この仕事を始めたキッカケ 子どもが成長するにつれ収入を増やしたいと思い、空いた時間で出来るアルバイトを探していた時に、ちょうど良いタイミングで新聞配達の求人を見つけたので応募しました

【仕事で大変だと思ったこと】 昨年の冬にバイクが雪に埋まり動けなくなり、くじけそうになったことがありました。でも、家族のためにやると決めたのは自分でしたので気持ちを奮い立たせやり通しました

【仕事で嬉しいと思ったこと】 配達中たまたま出会ったお客様に「ありがとう」や「ご苦労様」と言っていたいた時は、やはり嬉しいですね

新聞の活用・健康編 その①

新聞の音読が脳の活性化に効果的！

新聞を読むことは老化防止にも一役買います。その一番効果的な方法が「声に出して読む」ことです。新聞の記事という文字情報を声に出して読むことにより、脳の「前頭前野」という部分が活性化し、考える力、コミュニケーション力、記憶力、感情を抑制する力が活性化されます。

これには毎日2分～5分で良いので「新聞の音読」が一番おススメできます。

脳は新しい刺激が入ってくると喜んでよく働いてくれます。新聞なら毎日新しい情報を自宅まで届けてくれるので、脳の活性化には最適と言えるでしょう。





大沢の「滑川温泉 福島屋さん」へ行ってきました 笹木専務にお聞きしました♪

○今日は秘湯の取材をしたいと思ってお伺いさせていただきました。歴史ある旅館さんだと聞いてますが、はじめに業務内容や旅館の歴史などを教えてください。

米沢市大沢の標高850メートルの山中で温泉旅館を経営しており、約10名のスタッフで対応させていただいています。

当館は宝暦13年(1763年)開業、創業後257年になり私が14代目となります。

○気になったので先にお聞きしますが、ここは山形県なのになぜ「福島屋」という旅館名なのでしょう？

はい、よくいただくご質問です(笑)

開業当時の滑川温泉には、二つの旅館が隣り合わせで存在していました。

西側の旅館を「米沢屋」、東側の棟を「福島屋」と名称がついていたそうです。

それが明治時代に福島屋が米沢屋を吸収合併したことで一つの旅館となり、旅館の名称は「福島屋」が残ったと聞いています。

建物も合併後に改修し一つにしたのですが、当館が横長の作りになっているのも、米沢屋と福島屋の二つの旅館が存在していた証といえるのかもしれない。

○滑川という名前も不思議に思うのですが、滑りやすい川なんですか！？

滑川の由来は、寛保2年(1742年)に大沢の郷土斉藤盛房がこの付近の川を渡る際に岩石を滑り倒れ、その時手に温かい石を感じ温泉の湧出を発見したとされており、そこから「滑川」と称されるようになったと言われています。

○ありがとうございます。謎が解けました(笑)

次に旅館を継ごうと思ったキッカケを教えてくださいませんか？

当館は4月下旬から11月上旬にかけて年中無休で営業しています。営業期間中は家族で旅館に泊まり込みますので、子どもの頃から私も旅館で生活していました。小中高校はもちろんのこと、幼稚園も峠駅から電車に通っていたんですよ。宿泊客さんにも可愛がっていただき育ってきましたので、自然と大人になったらこの旅館を継ぐものだと思っていました。

○歴史ある旅館を継ぐにあたり苦労されたこともあるのではないのでしょうか？

大学を出て旅館に戻ってきたころは、電話も無い、電気も無い、テレビも無い状態でした。(当時の電話は衛星電話だけ、電気は自家発電)

ここの一番の魅力は自然豊かなところですが、それに甘えることなく時代の流れに沿うことも大切だと思い、まずはテレビの受信ができればしようとアンテナを買ってきました。ところが思いのほか大変で、アンテナを旅館周辺や山の上などあちらこちらに立てたのですが、中々思うようにいきませんでした。それでも諦めずに色々試し続けたところ、最終的には山の上に高性能アンテナを立てたのがうまくいき、ようやくテレビが受信できるようになりました。テレビが見られた時は「やったー！」と思いました。3年もの時間を費やしましたが、苦労が報われたようでとても嬉しかったですね。

その後も歴史と近代化の融合を目指し続けた結果、今ではホームページも開設することができ、Wi-Fi環境も整いご来館いただいたお客様方もスマートフォンを使用できるまでになりました。

○湯治客も多いようですが、泉質も抜群なのでしょうね

この周辺の川を見ると岩が赤いのが分かります。昔この辺り一帯は「滑川鉱山」があり、鉄鉱の採掘が行われていました。こちらに来る途中にレールやワイヤーが見えるところがあるのですが、それは山から峠駅まで鉄鉱を運搬するために使われていたものです。それほど鉱物資源が豊かなところなんですね。

温泉は乳白色で硫黄の匂いがする青い湯ですが、それは滑川一帯が自然成分を豊富に含んでいるからなのだと思います。

現代はインターネットが普及されているので、女性客がインターネットの口コミで「美肌効果抜群でした」など、お肌のことを書いている方がいるからでしょうか、女性のお客様も大勢いらっしゃるようになりました。

また、ここは山の中の秘湯ですから「日常を忘れられていい！・ストレス発散できて癒される～！・満点の星空の中で入った露天風呂が最高でした！」など多くのお声をいただいております。日常からの開放感を求めて、温泉と景観を満喫しにいらっしゃるお客様が多いのは間違いないと感じています。



夏の岩露天風呂



秋の岩露天風呂



混浴内風呂

○今後の目標をお聞かせください

伝統ある当旅をしっかり引き継ぎ継続していくことが、私の最大の目標です。

○最後になりますが、読売読者に伝えたいことがあれば教えてください

今までは関東圏のお客様が多かったのですが、地元の皆さまにも、ぜひ一度お越しいただければと思います。

夏は真夏の蒸し暑さから解放され、紅葉の季節は抜群の景観になります。

コロナウイルスの影響で心身ともにお疲れの方が多いと思いますが、ぜひ高山の空気と涼やかな風を肌で感じとっていただき、滑川の景色と溪流のせせらぎの自然を満喫しながら入浴を楽しみホッと一息していただければと思います。

合資会社 福島屋

米沢市大沢滑川15
TEL: 0238-34-2250

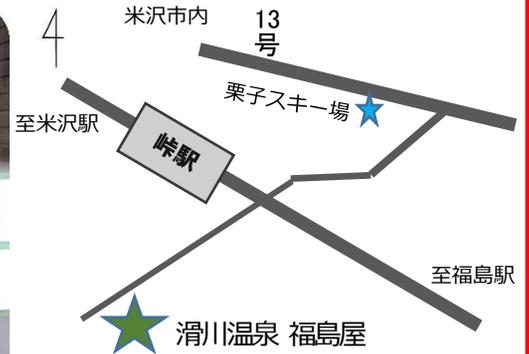
<営業期間> 4月下旬~11月上旬

<定休日> 無休

<客室> 25室 <収容> 60名様

<内風呂> 女性専用1、男女混浴1

<露天風呂> 男女混浴2 (女性限定時間有)



集金パートさん

大募集!

3名募集しています!

当社と一緒に働いて頂ける方
是非お待ちしております



阿部新聞店
RBE SHINBUN TEN

詳しくお話が聞きたい方など
まずは、お気軽にご連絡ください

◆よみうりだより読者プレゼント!



下記のクイズにお答えいただいた方抽選で10名様に

大好評「ジェルクッション」プレゼント!



✂

| | | |
|-------------------------------|------------------------------------|-------------------------------|
| 氏名 | 男 | 女 |
| 丸を付けて下さい | | |
| 住所 | | |
| 電話番号 | | |
| 【七夕の思い出も書いていただけると嬉しいです♪】 | | |
| 答え: 7月○日 | | |
| 上記の内容を「よみうりだより」に掲載してもよろしいですか? | | |
| <input type="checkbox"/> 実名OK | <input type="checkbox"/> イニシャルならOK | <input type="checkbox"/> 匿名希望 |
| (金池1丁目山田様) (金池1丁目Y様) | | |

✂

【今月のクイズ】

7月といえば七夕ですね。一年一度だけ彦星と織姫が会える日とされています。そこで質問です!

七夕は新暦のいつになるのでしょうか? 答えを○に書いてください

なお、七夕に関する「楽しい思い出」「切ない思い出」などがありましたらメッセージ欄にぜひお書きください(^-^)

答え: 7月○日 答えを「○」に書いてください

応募方法

左記の申込書にご記入の上、点線より切り取って官製ハガキに貼ってお出し下さい。

＜おはがきでのお申込み限定となります＞
(ご記入いただきました個人情報は厳重に管理いたします。また、外部への開示や提供はいたしません)

応募先: (株)阿部新聞店 〒992-0012 米沢市金池1-5-36
※恐れ入りますが、63円切手を貼ってご応募ください

【応募締切】7月20日到着分まで 【景品お届け】7月下旬



飼い主募集中

譲渡前講習会は再開されております。ただし、新型コロナウイルス感染防止のため、当面のあいだ予約制とさせていただきます。譲渡前講習会を希望される方は、下記連絡先へお電話されるかホームページをご覧ください。

【お問合せ】置賜総合支庁生活衛生課(置賜保健所) 0238-22-3750



ホームページ

【編集後記】

非常事態宣言が発令された4月5月から一転して、6月から一気に世の中が動き出しましたね。賑やかさが出てきたのは良いことですが、今はまだコロナウイルスの脅威は変わりませんので、対策を十分に講じながらの新しい生活様式を取り入れていくことが大切だと思っています。

そして、このようなときだからこそ、このよみうりだよりが皆様に心豊かに楽しく、温かい時間を過ごす一助になれば嬉しく思います。

(山田 誠)

読売新聞オンラインでは、様々なサービスをご用意されています♪

- 巨人プレミアム ●過去1年分の記事検索 ●連載小説 ●よみぼランド
- チケットストア ●よみうりグルメ部 ●お出かけクーポン
- スクラップ ●myニュース など

読売新聞オンラインは右記二次元コードから

紙面ビューアーをご覧いただくには、読者会員登録が必要となります。この機会にぜひ読売新聞オンラインにご登録ください。

【読売新聞オンライン】<https://www.yomiuri.co.jp/>



阿部新聞店

RBE SHINBUN TEN

読売センター米沢

〒992-0012 米沢市金池 1-5-36

TEL 0238-23-2281

FAX 0238-24-4370

【7月の新聞購読料の集金】7月23日より開始いたします。よろしくお願いたします。

【7月の新聞休刊日】7月13日(月)です。 【よみうりだより8月号】8月5日(水)発行予定